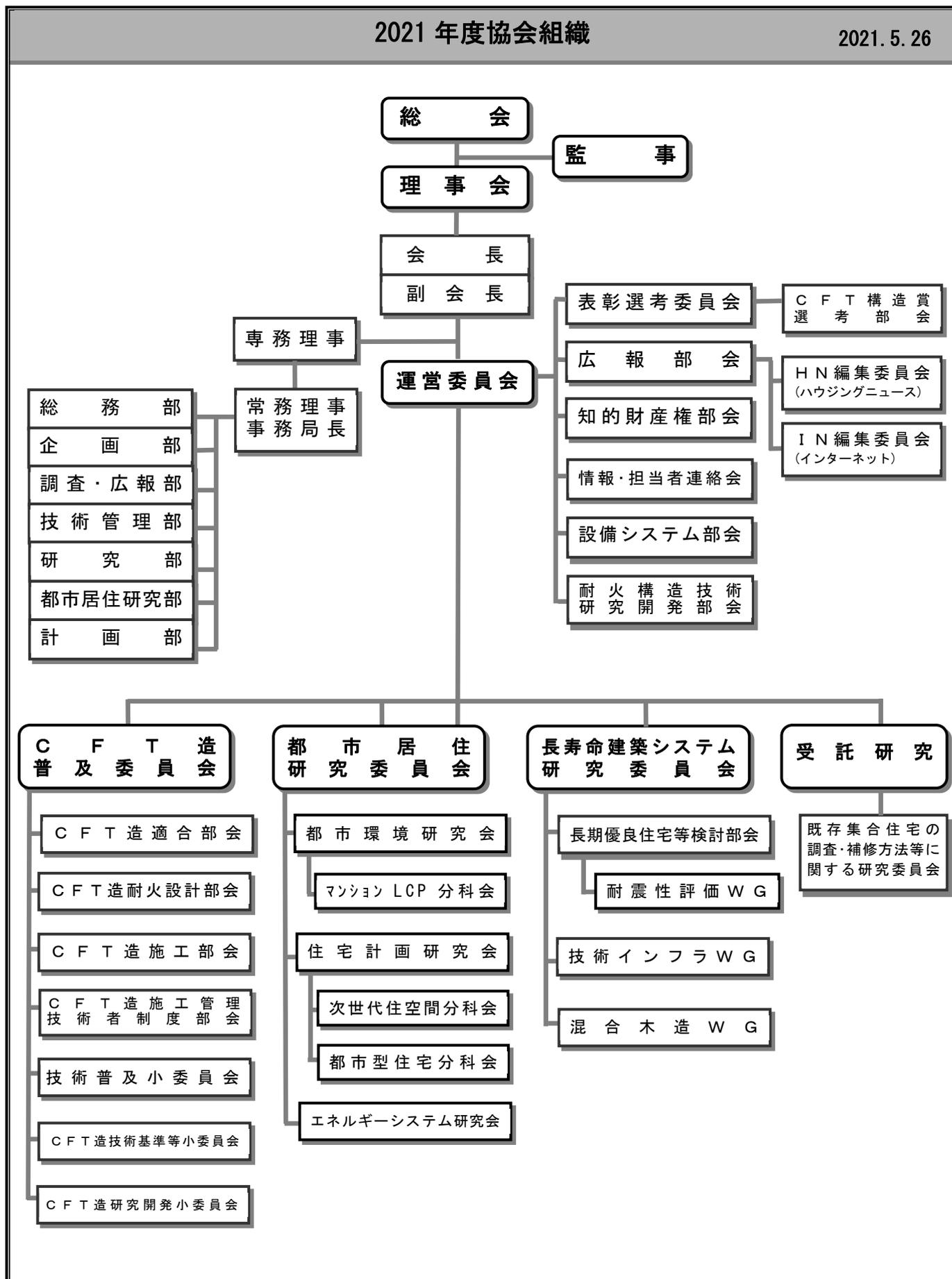


2021 年度協会組織

2021. 5. 26

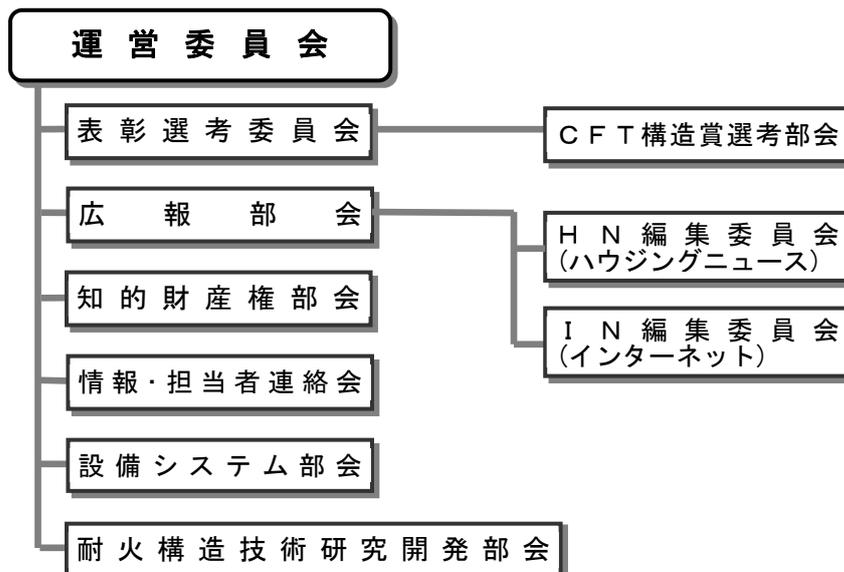


## 総会・理事会

| 構成     | 総会：正会員 68 社   | 理事会：理事 24 名、監事 2 名 |
|--------|---|--------------------|
| 年度事業計画 | <p>1. 第1回理事会：2021年5月26日(水)開催 (Web会議システム併用)</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第1号議案 2020年度事業報告承認の件</p> <p>第2号議案 2020年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告の件</p> <p>第3号議案 2021年度事業計画承認の件</p> <p>第4号議案 2021年度収支予算承認の件</p> <p>第5号議案 2021年度表彰者選考承認の件</p> <p>第6号議案 役員辞任に伴う新役員候補推薦の件</p> <p>第7号議案 会員入会承認の件</p> <p>第8号議案 2021年度通常総会招集の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第9号議案 職務執行状況報告の件</p> <p>第10号議案 会員退会及び現況報告の件</p> <p>2. 通常総会：2021年6月23日(水)開催予定 (Web会議システム併用)</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第1号議案 2020年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認の件</p> <p>第2号議案 役員辞任に伴う新役員選任の件</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第3号議案 2020年度事業報告の件</p> <p>第4号議案 2021年度事業計画の件</p> <p>第5号議案 2021年度収支予算の件</p> <p>第6号議案 会員の現況報告の件</p> <p>※2021年度は臨時理事会を開催する会議の目的事項がないため開催しない。</p> <p>3. 第2回理事会：2021年11月25日(木)開催予定 (Web会議システム併用)</p> <p>(1) 決議事項</p> <p>第1号議案 2021年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>第2号議案 2021年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告及び下半期収支予算の件 等</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>第3号議案 職務執行状況報告の件</p> <p>第4号議案 会員の現況報告の件 等</p> <p>4. 第1回臨時理事会：2022年3月下旬 実施予定 (理事会の決議の省略の方法)</p> <p>(1) 提案事項</p> <p>第1号議案 2022年度主要行事予定案承認の件</p> <p>第2号議案 2022年度暫定事業計画案(4-5月)承認の件</p> <p>第3号議案 2022年度暫定収支予算案(4-5月)承認の件</p> <p>第4号議案 決議があったとみなされる日を決定する件 等</p> |                    |

## 運営委員会等

組 織



### 運営委員会 (樫村委員長：竹中工務店)

|        |  |
|--------|--|
| 構 成    | 会長・副会長・理事会社：11社11名<br>オブザーバー：国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構   |
| 年度事業計画 | 1. 理事会案上程提案事項及びその他共通事項の審議・立案<br>2. 各種委員会等の検討・審議結果並びに総務・人事・財務状況について把握・検討・承認   |
| 委員会開催  | 月例開催(原則毎月第1水曜日)：4/7, 5/12  |
| 実施内容   | 2021年度に実施する主な開催回のみ列記<br>1. 第1回運営委員会：2021年4月7日(水)開催<br>(1) 事務局新体制について<br>(2) 前回議事録の確認<br>(3) 2020年度第2回臨時理事会開催報告<br>(4) 広報部会関連(3月度)活動報告<br>(5) 耐火構造技術研究開発部会(3月度)活動報告<br>(6) CFT造普及委員会関連(3月度)活動報告<br>(7) 都市居住研究委員会関連(3月度)活動報告<br>(8) 長寿命建築システム研究委員会関連(3月度)活動報告<br>(9) 受託研究関連(3月度)活動報告<br>(10) オブザーバーからの情報提供・ご意見等<br><br>2. 第2回運営委員会：2021年5月12日(水)開催<br>(1) 前回議事録の確認<br>(2) 広報部会関連(4月度)活動報告<br>(3) 耐火構造技術研究開発部会(4月度)活動報告<br>(4) CFT造普及委員会関連(4月度)活動報告<br>(5) 都市居住研究委員会関連(4月度)活動報告<br>(6) 長寿命建築システム研究委員会関連(4月度)活動報告<br>(7) 2021年度第1回理事会を開催する件<br>1) 開催のご案内及び議事次第(案)の件<br>2) 議案書綴りの説明 |

|                                  |  |
|----------------------------------|--|
|                                  | <p>3. 第8回運営委員会：2021年11月4日(木)開催予定</p> <p>(1) 2021年度第2回理事会開催の件</p> <p>1) 開催のご案内及び議事次第(案)の件</p> <p>2) 議案書綴りの説明</p> <p>4. 第12回運営委員会：2022年3月2日(水)開催予定</p> <p>(1) 2021年度第2回臨時理事会実施の件 ※</p> <p>1) 提案書(案)の件</p> <p>2) 提案書別添資料の説明</p>   |
| <b>表彰選考委員会</b> (樫村委員長：竹中工務店)     |  |
| 構 成                              | 正会員：4社(4名)   |
| 年度事業計画                           | 2021年度 CFT 構造賞、功績賞、功労賞 受賞者の選考  |
| 委員会開催                            | 年1回開催：2021年5月7日(金)開催   |
| <b>CFT 構造賞選考部会</b> (上田委員長：竹中工務店) |  |
| 構 成                              | 正会員：5社(5名)   |
| 年度事業計画                           | 2021年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦  |
| 部 会 開 催                          | 年1回開催：2021年4月20日(火)開催  |
| <b>知的財産権部会</b> (柏瀬部会長：大林組)       |  |
| 構 成                              | 正会員：8社(8名)   |
| 年度事業計画                           | 知的財産に関する各種ガイドラインの研究  |
| 部 会 開 催                          | 年3回程度開催：(予定)6/4,9月,12月   |
| <b>情報・担当者連絡会</b>                 |  |
| 構 成                              | 正会員：68社(68名)   |
| 年度事業計画                           | 会員への理事会議案等の説明及び協会活動についての意見交換他  |
| 連絡会開催                            | 年2回実施：5/20, (予定)11月中旬頃   |
| 実施内容                             | <p>1. 第1回情報・担当者連絡会：2021年5月22日(金)開催</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出席方法を協会会議室への来場から Web 会議システム(Teams)利用による参加限定に変更して開催。</p> <p>(1) 2021年度第1回理事会及び通常総会開催について</p> <p>1) 2021年度主要行事予定</p> <p>2) 2021年度第1回理事会議事次第</p> <p>3) 理事会議案書綴り 他</p> <p>(2) 質疑応答</p> <p>(3) 会員のみなさまからの協会に対するご意見ご要望等</p> <p>2. 第2回情報・担当者連絡会：2021年11月中旬 資料送付予定</p> <p>(1) 2021年度第2回理事会開催の件 (上程議案について)</p> <p>1) 2021年度第2回理事会議事次第</p> <p>2) 理事会議案書綴り 他</p> |

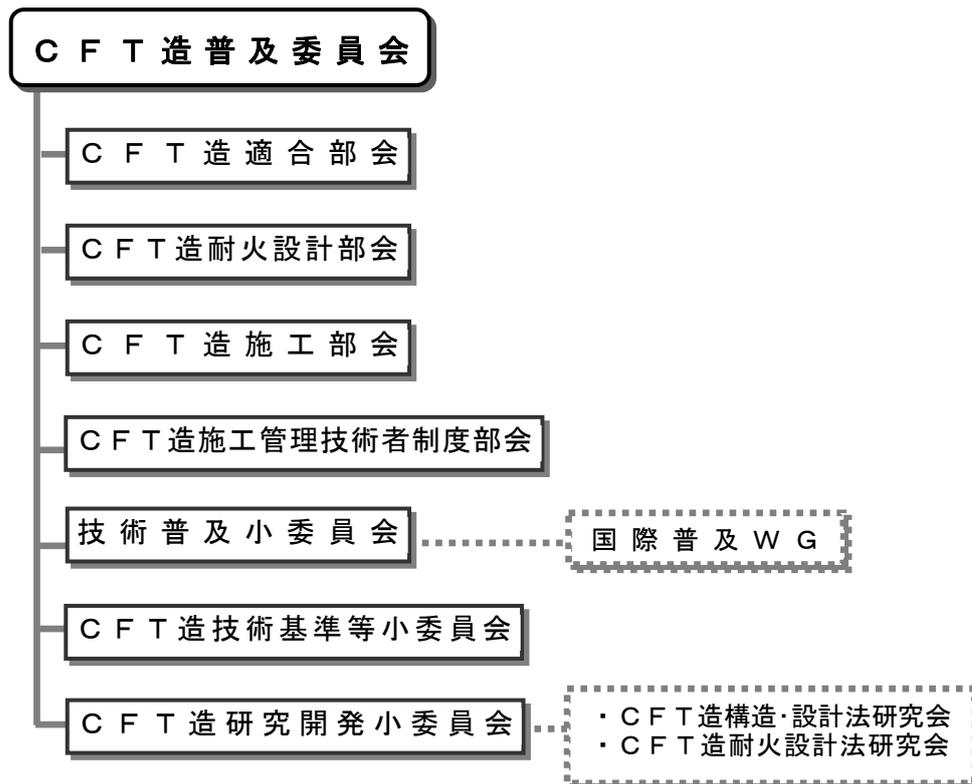
| 広報部会（野崎部会長：東京ガス） |  |
|------------------|--|
| 構 成              | 正会員：10 社(10 名)、オブザーバー：1 名  |
| 年度事業計画           | 2021 年度広報活動全般の企画、実施の確認と承認<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・広報部会の開催</li> <li>・アーバン・ハウジング・フォーラムの開催</li> <li>・調査研究発表会の開催</li> <li>・ハウジングニュース編集委員会の活動の確認と承認</li> <li>・インターネット編集委員会の活動と承認</li> <li>・その他 関連団体活動への対応等</li> </ul>  |
| 部 会 開 催          | 年 3 回開催：4/19, (予定)7/19, 10/25  |
| 実 施 内 容          | <p>1. 広報部会</p> <p>(1) 第 1 回広報部会：2021 年 4 月 19 日(月) 開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 新都市ハウジングニュース状況報告と討議</li> <li>2) 協会ホームページの運営・刷新状況の報告</li> <li>3) アーバン・ハウジング・フォーラムの開催計画の報告</li> <li>4) 調査研究発表会開催の討議</li> </ol> <p>2. アーバン・ハウジング・フォーラム：(年 4～5 回開催)<br/>         コロナ感染症対策のため、Web 開催も含めて検討</p> <p>3. 調査研究発表会（年 1 回開催）：2021 年 8 月 17 日(火)開催予定<br/>         会 場：(株)竹中工務店 A・B ホール<br/>         時 間：13:30～17:30<br/>         ※プログラム及び会員交流会(同社内会場)については現在検討中。</p> <p>4. 該当委員会のページに記載</p> <p>5. その他 関連団体活動への対応<br/>         (一社)住宅生産団体連合会 広報連絡会への参加予定</p> |

| <b>ハウジングニュース編集委員会</b> （荒城委員長：鹿島） |   |
|----------------------------------|---|
| 構成                               | 正会員：9社(9名)  |
| 年度事業計画                           | 1. 新都市ハウジングニュースの年4回発行   |
| 委員会開催                            | 月例開催：4/19   |
| 実施内容                             | <p>1. 新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行</p> <p>(1) Vol. 100 春号「CFT構造の現状と今後の展開について」(6月初旬発行予定)<br/>           巻頭論文 「CFT造柱に関する最近の動向」<br/>           福元 敏之 鹿島建設(株)技術研究所 専任部長</p> <p>(2) Vol. 101 夏号「ウィズコロナ・アフターコロナの都市と住まい」<br/>           (9月初旬発行予定)<br/>           巻頭論文 (仮)「建築分野における新型コロナ対応の最新動向」<br/>           田辺 新一 早稲田大学 創造理工学部 建築学科 教授</p> <p>(3) Vol. 102 秋号の企画・編集(12月初旬発行予定)<br/>           テーマ (仮)「調査研究発表会」</p> <p>(4) Vol. 103 冬号の企画・編集(2022年3月初旬発行予定)<br/>           テーマ (仮)「構造関連のテーマ」</p> |
| <b>インターネット編集委員会</b> （猪里委員長：大成建設） |   |
| 構成                               | 正会員：3社(4名)  |
| 年度事業計画                           | <p>1. ホームページの運営・情報更新</p> <p>2. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)</p> <p>3. 会員交流活性化の促進(フォトギャラリーの運営・推進)</p> <p>4. メールマガジンの配信(原則年月4回)、運営方法の検討</p>   |
| 委員会開催                            | 年3回程度開催：(予定)6月,12月,3月   |
| 実施内容                             | 1. ホームページの改良検討(表紙の写真等更新、コンテンツの収集・整理他)   |

| <b>設備システム部会</b> （田中部会長：大阪ガス）   |   |
|--------------------------------|---|
| 構 成                            | 正会員：6社（6名）オブザーバー：2名   |
| 年度事業計画                         | 良好な都市居住環境に資する建築設備・施設・内外装等に関して、見学会を通じて情報収集と発信を行う。  |
| 部 会 開 催                        | 原則年4回：（予定）6月（以降、見学先との調整により開催時期決定）   |
| 実 施 内 容                        | <p>1. 第1回部会：2021年6月 開催予定</p> <p>(1) 前年度の活動実績を確認</p> <p>(2) 2021年度活動方針等について討議</p> <p>(3) 施設見学先の選定</p> <p>2. 第2回～第4回部会は、施設見学会を軸として活動し、情報収集・発信を行う。</p> |
| <b>耐火構造技術研究開発部会</b> （宮本部会長：鹿島） |   |
| 構 成                            | 正会員：15社(20名)、オブザーバー企業：1名  |
| 年度事業計画                         | <p>翌年度(2022年度)の大臣認定取得(合成耐火構造)を目指した活動を行う。</p> <p>1. 2021年度活動計画の立案</p> <p>2. 研究開発テーマの創出</p>   |
| 部 会 開 催                        | 月例開催：4/8, 5/13,（予定）6/3, 7/8, 8/5, 9/2, 10/7, 11/11, 12/2, 1/6, 2/3, 3/3   |

## CFT造普及委員会等

組 識



### CFT造普及委員会 (依田委員長：久米設計)

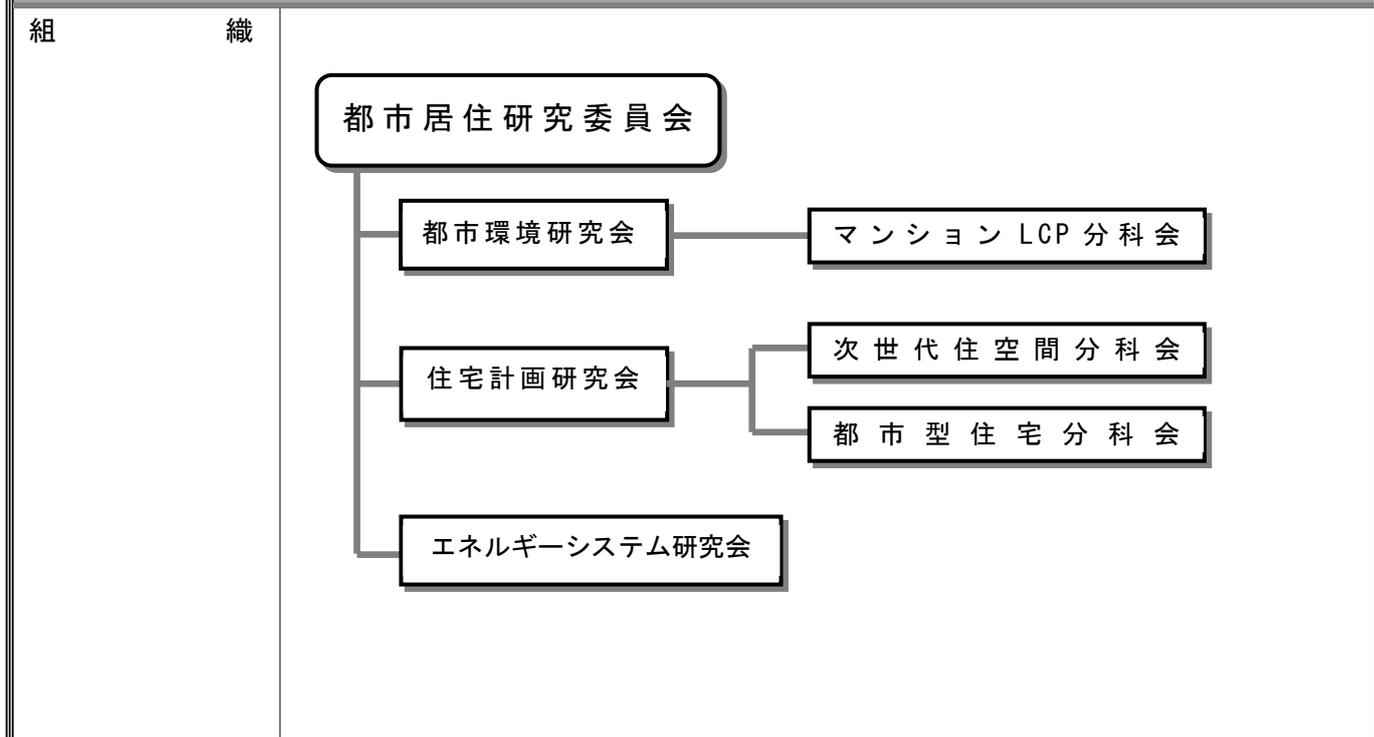
構 成 正会員：7社(8名)

- 年度事業計画
- CFT造の普及・技術指導・研究開発事業の展開を図る。
1. CFT造の普及事業
    - (1) 施工技術習得指導の実施 (技術普及小委員会)
    - (2) 施工管理技術者認定試験及び更新講習の実施  
(CFT造施工部会、CFT造施工管理技術者制度部会)
    - (3) 施工管理技術者制度及び施工技術ランク制度のフォロー  
(CFT造施工部会、技術普及小委員会)
    - (4) 技術基準・技術指針等の改訂・刊行  
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
    - (5) 設計・施工技術者への参考資料の提供  
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
    - (6) CFT造建物の普及状況の調査 (CFT造建物実績調査アンケートの実施)
    - (7) CFT造に係る制度の整備・改善の検討 (技術普及小委員)
    - (8) 行政、確認機関等との連携の検討
    - (9) CFT造技術の海外展開の検討 (技術普及小委員)
  2. CFT造の技術指導事業
    - (1) 指針適合の技術指導 (CFT造適合部会)
    - (2) 施工計画の技術指導 (CFT造施工部会)
    - (3) 耐火設計の技術指導 (CFT造耐火設計部会)

|                                       |   |
|---------------------------------------|---|
|                                       | <p>3. CFT 造関連の研究開発事業（CFT 造研究開発小委員会）</p> <p>(1) 必要な開発課題の抽出</p> <p>(2) 研究会を適宜編成して柔軟に研究開発を推進</p> <p>(3) 研究開発成果の事業への反映</p>  |
| 委員会開催                                 | 月例開催：4/14, 5/19   |
| <b>CFT 造適合部会</b> （浅岡部会長：鹿島）           |   |
| 構成                                    | 正会員 3 社(4 名)  |
| 年度事業計画                                | CFT 造技術指針に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について技術指導を行う。<br>申請建物の指針適合技術指導の実施、普及委員会への報告<br>「指針適合チェックリスト」の作成   |
| 部会開催                                  | 適宜開催  |
| <b>CFT 造耐火設計部会</b> （丹羽部会長：大林組）        |   |
| 構成                                    | 正会員：12 社(13 名)、オブザーバー：1 名   |
| 年度事業計画                                | CFT 造耐火設計指針に基づき設計された CFT 造柱及び関連部位について技術指導を行う。また、CFT 造耐火設計関連技術資料を継続的に整備する。<br>1. 申請建物の耐火設計に関する技術指導、普及委員会への報告<br>2. CFT 造耐火設計指針のフォロー・整備<br>3. 普及のための技術資料の整備   |
| 部会開催                                  | 適宜開催：5/13   |
| <b>CFT 造施工部会</b> （梶山部会長：鴻池組）          |   |
| 構成                                    | 正会員:11 社(11 名)、オブザーバー（正会員：1 社 1 名）  |
| 年度事業計画                                | CFT 造技術指針に基づき作成された施工計画書について技術指導及び CFT 造施工管理技術者への技術講習を行う。また、CFT 造施工関連の制度のフォロー・整備及び技術資料の整備を継続的に実施する。<br>1. 申請建物の施工計画に関する技術指導、普及委員会への報告<br>2. 施工管理技術者制度・施工ランク制度のフォロー・整備<br>3. 講習会の開催<br>(1) 施工管理技術者更新（コロナ特別措置：自己学習にて更新）<br>(2) 施工管理技術者認定試験における講習（10 月予定）<br>4. CFT 造技術指針等のフォロー・整備・改訂<br>5. 普及のための技術資料の整備 |
| 部会開催                                  | 月 2 回開催(原則第 2 月曜及び最終水曜)：4/12, 4/28, 5/10  |
| <b>CFT 造施工管理技術者制度部会</b> （井上部会長：竹中工務店） |   |
| 構成                                    | 正会員:7 社(7 名)  |
| 年度事業計画                                | CFT 造施工管理技術者認定試験を実施する。<br>1. 資格登録のための認定試験の実施<br>(1) 認定試験の準備及び試験問題の作成<br>(2) 認定試験の実施(10 月予定)<br>(3) 答案の採点・合格点・合格者数を決定し、普及委員会へ報告  |
| 部会開催                                  | 適宜開催（年間 10 回程度予定）：3/26, 4/22  |

| <b>技術普及小委員会</b> （香田委員長：清水建設）      |  |
|-----------------------------------|--|
| 構 成                               | 〔習得指導〕 正会員：3社(3名)、個人会員：1名／〔国際〕 正会員：8社(9名)  |
| 年度事業計画                            | 中堅建設業者に対する施工技術習得指導及びCFT造技術の海外展開を検討する。<br>1. 未経験企業等に対するCFT造施工技術の習得指導<br>2. 技術ランクに応じたCFT造施工技術の習得指導<br>3. 国際普及のための準備及び活動(国際普及WG)  |
| 委員会開催                             | 適宜開催   |
| <b>CFT造技術基準等小委員会</b> （出雲委員長：大成建設） |  |
| 構 成                               | 正会員：8社(12名)、個人会員：1名、協力委員：1名  |
| 年度事業計画                            | CFT造関連技術資料を継続的に整備する。<br>1. CFT造技術基準・技術指針等の運用・整備・改訂(本年度末に改訂予定)<br>2. 普及のための技術資料の整備  |
| 委員会開催                             | 適宜開催：  |
| <b>CFT造研究開発小委員会</b> （福元委員長：鹿島）    |  |
| 構 成                               | 正会員：5社(5名)   |
| 年度事業計画                            | CFT造に係わる研究開発を実施し、技術指針等への展開を図る。<br>1. CFT造に係わる研究開発課題の検討・抽出<br>2. CFT造に係わる研究開発の推進<br>(1) CFT造構造・設計法研究会（中村主査：大成建設） 16社(17名), オブザーバー1名<br>(2) CFT造耐火設計法研究会（西村主査：竹中工務店）14社(15名), オブザーバー4名<br>3. 研究開発成果の活用 |
| 委員会開催                             | 年3回開催、研究会は適宜開催：  |

## 都市居住研究委員会等



### 都市居住研究委員会（篠崎委員長：竹中工務店）

|           |   |
|-----------|---|
| 構 成       | 正会員：8社(8名)  |
| 年度事業計画    | 環境にやさしく安全で魅力的な都市型集合住宅の実現に資する調査研究を通して、21世紀における良好な都市居住環境の形成を促進する。   |
| 実 施 内 容   | <p>1. 第1回委員会：2021年4月15日(木) 開催</p> <p>(1) 各研究会・分科会の2020年度事業報告と2021年度事業計画の審議</p> <p>(2) 調査研究成果の普及・PRに関する検討</p> <p>(3) 協会関連活動の報告</p> <p>2. 第2回委員会：2021年7月15日(木) 開催予定</p> <p>(1) 各研究会・分科会の第1四半期の活動状況と今後の活動方針の審議</p> <p>(2) 新たな都市居住環境に関する情報及び意見交換</p> <p>(3) 協会関連活動の報告</p> <p>3. 第3回委員会：2021年10月21日(木) 開催予定</p> <p>(1) 各研究会・分科会の上半期事業報告と下半期事業計画の審議</p> <p>(2) 新たな都市居住環境に関する情報及び意見交換</p> <p>(3) 協会関連活動の報告</p> <p>4. 第4回委員会：2022年1月20日(木) 開催予定</p> <p>(1) 各研究会・分科会の第3四半期の活動状況と今後の活動方針の審議</p> <p>(2) 2022年度 功績賞・功労賞への候補者推薦に関する協議</p> <p>(3) 協会関連活動の報告</p> |
| 委 員 会 開 催 | 年4回開催：4/15, (予定)7/15, 10/21, 1/20   |

| 都市環境研究会                 |   |
|-------------------------|---|
|                         | <b>マンションLCP分科会（村田主査：清水建設）</b>   |
| 構成                      | 正会員：6社(7名)、協力委員：5名  |
| 年度事業計画                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>令和2年度建築基準整備促進事業「大地震後の生活継続に着目した集合住宅の防災性能評価手法に関する検討」の成果報告ヒアリングへの対応</li> <li>マンションLCPの推進に向けた活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の活動成果の確認</li> <li>・LCPガイドラインの更なる検討</li> <li>・追加の視察・ヒアリング調査、及びLCPマンション事例調査</li> <li>・日本建築学会での成果発表</li> </ul> </li> <li>生活継続力評価Webシステム「LCP50+50」の普及・PR</li> </ol> |
| 分科会開催                   | 適宜(月1回程度)開催：  |
| 住宅計画研究会                 |   |
|                         | <b>次世代住空間分科会（小野澤主査：三井住友建設）</b>  |
| 構成                      | 正会員：8社(9名)  |
| 年度事業計画                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>次世代の集合住宅のモデルとなる先進事例の調査研究(視察、文献調査等) <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の下での住宅のあり方や変化について動向調査、分析</li> <li>・CLT等の木造木質化やスマートシティ等の動向調査を継続</li> <li>・その他、注目物件の情報を収集し、完成時に見学会を開催</li> <li>・見学会だけでなく、講習会や展示会等にも幅を広げて参加</li> </ul> </li> <li>上記調査の報告書を協会ホームページに公開し、情報の共有を図る</li> </ol>                 |
| 分科会開催                   | 適宜(月1回程度)開催：4/5   |
|                         | <b>都市型住宅分科会（森本主査：日本設計）</b>  |
| 構成                      | 正会員：11社(11名)  |
| 年度事業計画                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>「超高層住宅を看取る」：超高層住宅の寿命、それに関わる価値の維持の面から見た成功例と失敗例についての調査・研究 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事例調査やヒアリング等から設計・計画上での対応可能な配慮を抽出</li> <li>・上記配慮と維持管理上の問題点との対応関係を分析し、基礎資料として纏める</li> </ul> </li> <li>超高層住宅の建物価値や特性を多角的に評価する総合評価システムのまとめ</li> <li>超高層住宅総合調査2020版の作成：情報の収集方法及び成果品の公表方法について継続検討</li> </ol>  |
| 分科会開催                   | 適宜(月1回程度)開催：4/22  |
| エネルギーシステム研究会（二宮主査：東京ガス） |   |
| 構成                      | 正会員：13社(13名)  |
| 年度事業計画                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>住宅分野におけるIoT要素を含めた新技術、レジリエンス対策等の最新動向に関する調査・研究</li> <li>新しい省エネ住宅や今後標準化されるZEHに関わる建築、設備及びエネルギーシステム等についての調査・研究（視察、文献調査等）</li> </ol>   |
| 研究会開催                   | 適宜(年6回程度)開催：  |

## 長寿命建築システム研究委員会等

組 織

### 長寿命建築システム研究委員会

長期優良住宅等検討部会

耐震性評価WG

技術インフラWG

混合木造WG

### 長寿命建築システム研究委員会（櫻村委員長：竹中工務店）

|        |  |
|--------|--|
| 構 成    | 正会員：7社(8名)、個人会員：2名   |
| 年度事業計画 | 当協会のこれまでの研究成果を活用し、「建築の長寿命化」という観点で、長期優良住宅等の長寿命建築に関わる技術基盤整備と普及促進に向けた新たなタスクフォース研究を設定して取り組む。   |
| 実施内容   | <p>第1回委員会：2021年6月25日（金）開催予定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部会・各WGの2020年度事業追加報告と2021年度事業計画の審議</li> <li>2. 当委員会関連活動の普及推進に関する検討</li> <li>3. 協会関連活動の報告</li> </ol> <p>第2回委員会：2022年3月24日（木）開催予定</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部会・各WGの2021年度事業報告と2022年度事業計画の確認・検討</li> <li>2. 次年度以降の部会・各WGの活動における提案</li> <li>3. 協会関連活動の報告</li> </ol> |
| 委員会開催  | 年2回開催：(予定)6/25, 3/24   |

| <b>長期優良住宅等検討部会</b> （山崎部会長：芝浦工業大学連携大学院・客員教授） |  |
|---|--|
| 構 成   | 正 会 員：24 社(24 名)、個人会員：1 名、オブザーバー：4 名<br>オブザーバー：国土交通省、国土技術政策総合研究所、都市再生機構、住宅金融支援機構   |
| 年度事業計画                                      | 「長期優良住宅」等の関連施策に対応し、協会としてこれまで蓄積した建築・住宅の長寿命化に関する技術・知見を活用し、長寿命集合住宅の普及促進と進化向上を目的とする調査研究を行う。<br><br>1. 国土交通省住宅関連施策動向の調査<br>2. 長期優良住宅の認定要件の見直しへの対応<br>3. 事例調査・分析<br>4. 長期優良住宅に関する技術基準の見直しの検討   |
| 部 会 開 催                                     | 年 4 回開催：   |
| <b>耐震性能評価WG</b> （楠主査：東京大学地震研究所教授）           |  |
| 構 成   | 委員：8 名(東大・芝工大・建築研究所・都市再生機構・正会員 他)<br>オブザーバー：4 名（国土交通省、国土技術政策総合研究所）   |
| 年度事業計画                                      | 長期優良住宅等検討部会の下、「長期優良住宅の認定に係る耐震性の評価に関する検討」を行う。現在の社会情勢下、RC造共同住宅に対して長期優良住宅の普及を進めるためには、一定の変形での部材の損傷や、建築物全体の継続使用性を直接評価して、長期優良住宅の位置付けのできる手法の構築を目指し、新たな耐震性能のあり方を提案する。(採択事業)<br><br>1. 東日本大震災・熊本地震における既存調査等による、過去のRC造共同住宅の地震被害の状況を踏まえた長期優良住宅に求められる耐震性能の考え方の整理。<br>2. 継続使用の前提となる許容する被害の程度と、それを踏まえた基準等の検討。<br>3. 新たな技術基準案を提案し、それによりRC造共同住宅について試算を行い、実現の可能性や市場における建築計画の妥当性を検証。 |
| W G 開 催                                     | 適宜開催：  |
| <b>技術インフラWG</b> （山崎主査：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）     |  |
| 構 成   | 正会員：8 社(8 名)、個人会員：1 名、オブザーバー：2 名   |
| 年度事業計画                                      | これまでに得た先進的技術インフラ基盤のあり方に関する知見を水平展開することを目的とした活動を行う。<br><br>1. 2050 年カーボンニュートラル及びポストコロナ社会を踏まえた課題整理に基づく計画手法等の見直し<br>2. シンポジウム・説明会の開催等による成果の普及活動<br>3. 成果に関わる技術実証状況等の調査・見学<br>4. 今後の補助金事業申請に向けた事務的検討  |
| W G 開 催                                     | 年 4 回開催：5/18   |

| 混合木造WG (太田主査：竹中工務店) |   |
|---------------------|---|
| 構 成                 | 正会員：8社(10名)、協力委員：2名(大学)、オブザーバー：3名   |
| 年度事業計画              | <p>耐震壁をはじめとする木質耐震要素をRC造やS造フレームに適用した場合を想定し、実用化に向けた設計手法の開発、設計例などを整備する。2年目となる本年度は、「S架構+CLT耐震壁の混合構造」の改良、RC架構への適用拡大への取り組み、設計手法を取りまとめることを中心に行う。(採択事業)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. S架構+CLT耐震壁の混合構造の構造性能評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・S造によるCLT混合構造の実験とFEM解析</li> <li>・S造とCLT耐震壁との接合の部分実験とFEM解析</li> </ul> </li> <li>2. RC架構とCLT耐震壁との接合ディテール提示</li> <li>3. 設計指針(ガイドライン)の作成及び公開</li> </ol> |
| WG開催                | 適宜開催：   |

## 受託研究

|  |   |
|--|---|
| <p>組 識</p>                                 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;"><b>既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;"><b>補修事例作成WG</b></p> </div> |
| <p><b>既存共同住宅等の大規模修繕工事に係る補修事例の整理等業務</b></p> |   |
| <p>構 成</p>                                 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（佐藤委員長：竹中工務店）<br/>正 会 員：8社(8名)<br/>オブザーバー：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター</li> <li>2. 補修事例作成WG<br/>正 会 員：6社(7名)</li> </ol>   |
| <p>年 度 事 業 計 画</p>                         | <p>※（入札募集要項に応じて対応する）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 発注者<br/>（公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センター</li> <li>2. 業務目的<br/>既存共同住宅等の大規模修繕工事に係る補修事例を整理し、紛争処理等の参考となる資料を作成する。</li> <li>3. 業務内容<br/>2020年度に提出した、既存共同住宅等の大規模修繕工事での補修事例6件について、詳細な分析等を行い整理する。</li> <li>4. 業務期間<br/>未定</li> </ol>  |
| <p>委員会・WG開催</p>                            | <p>研 究 委 員 会：必要に応じて開催。<br/>補修事例作成WG：（随時）委員の編成も踏まえ、必要に応じて開催。</p>   |